

農山漁村活性化事例集

令和6年度

ディスカバー

農山漁村の家

むらのたから



令和7年3月
九州農政局農村振興部都市農村交流課

はじめに

内閣官房及び農林水産省では、「強い農林水産業」、「美しく活力ある農山漁村の実現」のための農山漁村活性化の優良事例を「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」として選定し全国に発信しています。

第 11 回目となる令和 6 年度については、以下に該当する取組についての募集を行い、全国から 428 団体・68 個人からの応募があり、有識者懇談会により審査・選定が行われました。

- ①美しく伝統ある農山漁村の次世代への継承
- ②幅広い分野・地域との連携による農林水産業・農山漁村の再生
- ③国内外の新たな需要に即した農林水産業の実現

その結果、令和 6 年 11 月 25 日、九州からの 3 団体を含む 30 の団体・個人が全国版「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」に選定されました。

また、令和 6 年 11 月 26 日には、九州 7 県から応募のあった 29 の団体・個人の中から、九州農政局「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」として、3 団体及び 1 個人を選定しました。

この事例集は、令和 6 年度に九州 7 県から応募のあった 29 の団体・個人の取組を「農山漁村活性化事例集（R 6）」としてとりまとめ、九州の各地域における、地域活性化、所得向上への取組の参考・契機となり、取組が加速化していくことを期待し、公表することとしました。

九州農政局 農山漁村活性化事例集(R6)目次

県	市町村	区分	事例No.	団体(個人)名	キャッチフレーズ
福岡県	北九州市	団体	全国1	NPO法人SDGs Spiral(全国選定)	SDGs万華鏡KAGUYAプロジェクト
	福岡市	団体	1	福岡食育健康都市づくり地域協議会(R6九州選定)	食の生産地を繋ぐファーマーズマーケット
	大牟田市	個人	2	立花 民雄	橘香園の里山保全とささやかな経済活動
	八女市	団体	3	八女伝統本玉露推進協議会	日本茶の最高峰「八女伝統本玉露」を世界へ
	小郡市	個人	4	久光 壽子	七夕の里でつながる出会い、育む地域の未来
	うきは市	団体	5	うきはの宝株式会社	「ばあちゃんビジネス」75歳以上のばあちゃんたちが働く会社
	那珂川市	団体	6	南畑地域活性化協議会	めざせ！小学校廃校危機からの脱出
	大木町	団体	7	(有)小林きのこ産業	守ろう×大莞の宝×子供達につなげ
佐賀県	唐津市	団体	8	未来ギフト実行委員会	地域の未来をデザインする、“未来ギフト”
	多久市	団体	9	多久未来プロジェクト(R3九州選定)	多久市を元気に、市民が笑顔になるために！
	鹿島市	個人	10	松本 理絵	色落ち海苔は輝くゴールド！
	江北町	団体	11	そのもの株式会社(福岡市)(R6九州選定)	地域貢献する進化系納豆で海外需要をつかめ
	江北町	団体	12	Belly Button	こうぼくふうど を守る・育てる・発信する
長崎県	諫早市	団体	13	長崎県立諫早農業高等学校(R2九州選定)	「地域活性をめざした新商品開発プロジェクト」で生徒が地域おこし
	大村市	団体	14	農業生産法人株式会社ふれあいファーム	愛情100%農家ふれあいファーム
	対馬市	団体	15	有限会社丸徳水産(R5九州選定)	豊かな海と漁村を明日へつなぐ。
	雲仙市	個人	16	奥津 爾	雲仙を、消えゆく在来種を守り継ぐ拠点に
	雲仙市	個人	17	林田真明(R6九州選定)	その漢の名は「ちゃんぼん番長」
熊本県	山鹿市	団体	18	やまがBASE事業協同組合(R6九州選定)	移住者と地域が伴に創る新しい地方の形
	大津町	団体	全国2	株式会社なかせ農園(全国選定)	震災からの創造的復興と経営の選択肢としての農福連携
	大津町	団体	19	株式会社 もやいネット真城	地域の農地は 地域みんなで守ろう
	高森町	団体	20	NOKaTs	リボンフラワーでつなぐ 咲き誇る未来！
	山都町	団体	21	蘇陽農場(R2九州選定)	有機農業全国No.1山都町の鶏卵生産
大分県	豊後高田市	団体	22	豊後高田市AFFネットワーク	豊後高田市AFFネットワーク
	宇佐市	団体	23	有限会社サンセイ(宇佐ジビエファクトリー・日本ジビエアカデミー)(R5九州選定)	山の宝、ジビエを牛豚鶏に次ぐ第4の肉に！
	宇佐市	団体	24	深見地区まちづくり協議会(R2九州選定)	共に願い、共に描く 活気溢れる住みよい深見
	豊後大野市	団体	全国3	株式会社 豊後大野クラスター(全国選定)	冷凍・加工設備が産地の共創力を紡ぎ育てる
宮崎県				—	—
鹿児島県	鹿児島市	団体	25	”いお・かごしま”魚食普及拡大推進協議会	生鮮釣リカツオ日本一プロジェクト
	いちき串木野市	団体	26	鹿児島県立市来農芸高等学校農業科果樹研究班	サワーポメロで地域を元気に～高校生の挑戦

全国選定



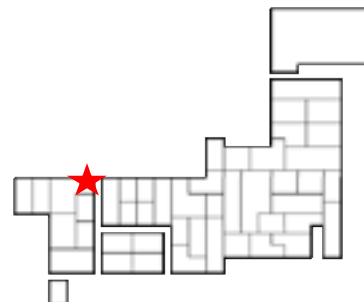
SDGs万華鏡KAGUYAプロジェクト

ビジネス・イノベーション部門

教育機関との連携

食育・教育

学生・若者の活躍



福岡県 北九州市

【概要】

- 北九州市には2,100haの竹林があり、そのうち9割は、所有者の高齢化や後継者不足として放置され、竹林整備・森林保全が課題。また、世界中で問題になっている海洋ごみ。アジア諸国に最も近い場所に位置する福岡県では、流れ着く海洋ごみが多く、海岸の清掃が課題。
- 農山漁村を守る活動に取り組む中で「山の問題は山で」、「海の問題は海で」と独立した課題として捉えられることが多い。課題を個々に捉えるのではなく、「山」と「海」の課題を包括的に捉え同時に解決・改善するため、子供と大人が楽しく学ぶことができる環境教育プロジェクトにより、環境の課題・資源の大切さ、地球に対して思いやりを育むことを推進。

【成果】

- 所有者の高齢化や後継者不足で放置された県内外の13カ所の竹林整備・森林保全に約840名が参加、約650本（約26t）の竹を伐採。また、5年間で県内外の海岸・離島18カ所の清掃活動に延べ約960名が参加し、延べ7,200kgの海洋ゴミを回収。
- 障害を持っている子ども達（中・高校生）が中心となって全国23カ所でワークショップを実施し、約1,200名の子ども達が参加。山と海のゴミを利用して万華鏡を作成。



竹林整備



海岸清掃



山と海のゴミで作った万華鏡



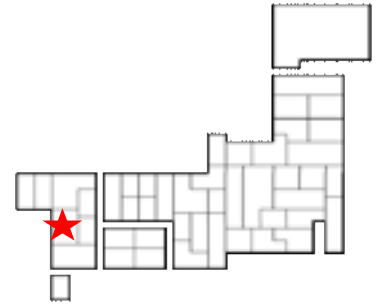
創造的復興と経営の選択肢としての農福連携

ビジネス・イノベーション部門

農業

復興

農福連携



熊本県 菊池郡大津町

【概要】

- 人材不足が進む地域農業において働き手の確保。情報が出にくい農業・福祉の両業界を公開し、農福現場のリアルな魅力を伝えることによる正しい理解と興味関心の向上が課題。
- 家族経営として150年以上営農していたが、平成28年に発生した熊本地震で大きな被害を受け、施設が全半壊したことで、再建のため法人化。家業から事業へと転換するため、GLOBAL G.A.P.の認証を取得し、労働環境の安心安全と作業内容の見える化に注力。事業へと転換をする際に、地元支援学校から受け入れた職場実習生の人間性を見て、障がい者のイメージが変わり、福祉施設と連携して障がい者を雇用するとともに、産地の付加価値向上を実現。

【成果】

- 採苗、除草、選果、洗果、出荷調整など幅広い業務をA型支援施設の利用者が担当しており、通年で常時4～10名の受入。農園での作業や農福の取り組みをSNSで公開。
- GGAP取得やDX化、マニュアル化を実施。サツマイモ単品目での周年供給と直販へと販路転換、自社ブランド「蔵出しベニーモ」を商品化するなど環境整備と経営の効率化を図ったことで、耕作面積と売上が拡大し、令和5年度には7,929万円となり、被災前の約4倍に増加。



A型利用者の作業の様子



さつまいもオブザイヤー受賞

高糖度の熟成芋
蔵出しベニーモ

自社ブランド「蔵出しベニーモ」



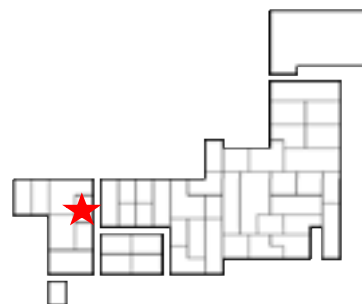
— 冷凍・加工設備が産地の共創力を紡ぎ育てる —

ビジネス・イノベーション部門

6次産業化

企業との連携

学生・若者の活躍



大分県 豊後大野市

【概要】

- 6つの課題（農林業の振興、地場製造業の強化、特産品の開発・ブランド化、農商工連携のモデル、若者の雇用確保、地域経済の活性化）をぶどうの房（クラスター）に見立て、地域農業者と連携して強いコミュニティビジネスの確立を目指す。
- 大手食品メーカーの工場が撤退し、大型冷凍設備・加工機器を譲受し、このメリットを活かす農産加工販売を開始。中山間地の食品工場として農業者、行政、地銀、企業、高校等と連携して成長。

【成果】

- 平成30年に農業参入し、令和6年には自社畑2ha、唐辛子ハウス11棟に拡大。甘藷の契約農家数は令和6年には15戸まで増加。大型冷凍庫を改設し、令和4年から冷凍焼き芋を東南アジアに輸出開始。大分県の水産試験場と共同開発したカボスの粉末を養殖に活用し、「かぼすぶり」をブランド化するなど売上は徐々に増加し、令和5年度は約5,000万円。
- 平成29年から甘藷や唐辛子の収穫に数十名の障がい者を受入れるなど農福連携に取り組むほか、地元の高校生等のインターンシップを受入れるなど将来の担い手育成にも力を入れる。



ベトナムでの試食会



規格外甘藷を利用した「濃厚焼き芋パフェ」



甘藷を収穫する障がい者と施設職員

福岡県

団体部門

ふくおかしよくいくけんこうとし ちいききょうぎかい
福岡食育健康都市づくり地域協議会

食の生産地を繋ぐファーマーズマーケット



(3,200名の来客でにぎわうイベント会場)



(子ども達のおつかいチャレンジを幼児教育を学ぶ学生がサポート)

取組概要

- 大学を事務局に、経済団体や各種企業、県・市が連携した産官学による協議会を設立し取組を実施。
- 中村学園大学を会場に同イベントを開催。高校生ボランティアによる商品PRや販売サポートを行い、出店者や来場者との交流の機会を創出。
- 学生運営のワークショップでは、小さな子どもが一人でお使い体験に挑戦するなど教育的エンタテインメントの要素を取り入れ、食育活動を展開。

活動成果

- R5年度は約3,200名が来場。県産品活用を中心とした都市部と過疎地の人的・物的交流に取組み、産品魅力や農業理解の輪を形成。
- 物販の際には生産方法や調理法、栄養学の情報等を提供したり、学生たちが業態研究を行いそれを発表することで食育にも寄与。
- 運営側に高校生・大学生を加えることで主体的に「食」についての学びの機会を創出している。

たちばな たみお
立花 民雄

橘香園の里山保全とささやかな経済活動



(柳川藩主15代が開いた歴史ある
みかん園で手入れ中の立花氏)



(マーマレード、ジュースなど。農産
加工にも取り組む)

取組概要

- 民営農事試験場として明治20年に設立された柳川立花家農事試験場の取組を起源とする活動。
- 「宮川早生みかん」の発見普及を担った園場の歴史的保全、段々畑の復元、一般開放を目指し取組を実施。
- キャンプ施設、体験農園としての取組のほか地域課題である竹林の整備等のボランティア活動の場として農園を活用。

活動成果

- 農産加工にも取組み、マーマレードは英国アワードで金賞を受賞。
- 農園への来客はコロナ前には7千名を超える。今後は園主のサービス業の経験を活かしたアクティビティの充実を図っていきたい。
- 歴史ある園地は、映画やCMロケ地としても好評。情報発信の役割を担っている。

団体部門

やめでんとうほんぎよくろすいしんきょうぎかい

八女伝統本玉露推進協議会

日本茶の最高峰「八女伝統本玉露」を世界へ



(ニューヨークでのイベント参加、
香港でのプレゼンを実施)



(「YAME」ブランドでのボトリングティー商品)

取組概要

- 八女茶は全国茶品評会玉露の部において24年連続産地賞を受賞するなど最高品質のお茶である一方、他産地におくれを取る知名度向上に向け、ブランド化と価格向上に取り組む。
- 世界でもっとも星を持つとされる料理人ジョエル・ロブション氏と包括契約を結びコラボ商品を開発。
- 品質が高い故に扱いが難しい八女伝統玉露についてワイン形状のボトリングティーを開発。

活動成果

- 協議会の取組として「八女伝統本玉露」として玉露では国唯一のGI認証を取得。
- ロブションが認めた「世界に誇れる日本茶」として海外展開。地名がブランドとなるシャンパーニュのようにYAMEブランドで海外向け通販サイトの取組や国内外レストランへの販売を展開。
- 取組により荒茶単価は向上。今後栽培農家や面積の維持につなげていきたい。

ひさみつ ひさこ
久光 壽子

七夕の里でつながる出会い、育む地域の未来



(苔玉栽培施設で自慢の「苔玉・和の寄せ植え」に笑顔の久光氏)



(「星の出会い展」での苔玉ワークショップ)

取組概要

- 苗木生産の際の規格外苗を活用し「苔玉・和の寄せ植え」を制作。
- 「苔玉」には3年の製作期間を要し里山を再現。百貨店等の催事で販売するほか旅館等へレンタル。
- 市内にある神社にちなみ小郡市が進める「七夕の里」の町づくりとコラボした工芸品・装飾品を持ち寄る「星のあい展」を開催。

活動成果

- 「星の出会い展」の取組は20年目となり、会場には600名を超える来場者となった。
- 「苔玉」の売上はR元年度の100万円からR5年度には2.5倍増となった。
- 食品衛生法改正により製造ができなくなった農家お手製の漬物の技術と伝統を継承するための加工施設を整備し、新たな取組に挑戦しながら地域の魅力発信に取組みたい。

たからかぶしきがいしゃ

うきはの宝株式会社

「ばあちゃんビジネス」75歳以上のばあちゃんたちが働く会社

“ばあちゃんビジネス”うきはの宝 株式会社が
グッドデザイン賞 BEST100
を受賞しました



GOOD DESIGN AWARD 2024
BEST 100

2024/10/16

(2024グッドデザイン賞ベスト100に選ばれる)



(高齢者活躍の取組として海外研究者も注目)

取組概要

- 「75歳以上のおばあちゃんたちが働く会社」(スタッフ18名中12名が高齢者)。ばあちゃんたちの得意を活かした「食」と「料理」で生きがいと収入を創出。
- 若手スタッフ(6名)がマーケティングや動画、SNS対応。世代の特性に応じた取組みで主役のばーちゃんをサポート。
- コロナ禍において通販を強化したところ、ばあちゃんが作る手作り食品が話題となり売上を拡大。

活動成果

- 月間紙「ばあちゃん新聞」を創刊し、100社以上のメディアから紹介され話題。
- 経験を踏まえた、高齢者の就労のコンサルティング業務では、全国各地の地域活性化に貢献。併せて、各地域の「ばあちゃん特産品」等のネット販売にも取組む。
- 世界に先駆け高齢化が進む日本における高齢者活躍の事例として米スタンフォード大学ほか国内外研究において注目。

団体部門

みなみはたちいきかせいかきょうぎかい

南畑地域活性化協議会

めざせ！小学校廃校危機からの脱出



（市内外から1,600人前後が参加する南畑美術散歩）



（移動販売車は、物品販売のほか地域内高齢者の見守り活動でも活躍）

取組概要

- 廃校の危機感から区長達が連携して活性化の取組を開始。
- 移住した芸術家を核に工房めぐり等、地域の魅力を発信するイベントを実施。
- 耕作放棄地に市の木「やまもも」の植樹にとりくみ、収穫した果実によるジュースやジャムの販売で認知度向上に寄与。

活動成果

- 市内人口が減少を続ける中、中山間地である南畑地区では直近4年減少に歯止めがかかる（微増）状況。
- 危機感の発端であった児童数はR元年度74名からR5年度101名にまで増加。
- 南畑美術散歩や6次化商品が、たんなるイベントではなく南畑のブランド化に寄与していると実感している。

団体部門

ゆうげんがいしゃ 有限会社
 こばやし 小林きのこ産業
 さんぎょう

守ろう×大莞の宝×子供達につなげ



(女性活躍の為の経営改革)



(6次産業化に向けて加工品を販売)

取組概要

- えのきを使った茶、クッキー、ごぶ漬け、佃煮、べんりジュレ等を加工・販売。
- 家庭と仕事を両立できるための産前産後・育児の休業制度、退職金制度、また子育て後の再雇用パートから正社員への登用など、ライフステージと希望に応じた女性が働きやすい環境を整備。
- 地域の祭りでの外国人実習生による綿菓子の無料提供は、子供たちの笑顔とともに祭りの盛り上げに貢献。

活動成果

- 大木町におけるきのこ栽培の先駆けとして、種菌を培養する種菌センターの設立により、町内16事業者まで生産が拡大し、産地の形成に至る。
- 企業理念である「三者満足」を目指し消費者、社員、経営者が満足する取組を実践。
- 社会貢献活動として登校見守隊に参加。FCOP工場見学や福岡農業女性の会の視察など域外からの関心も高い。

佐賀県

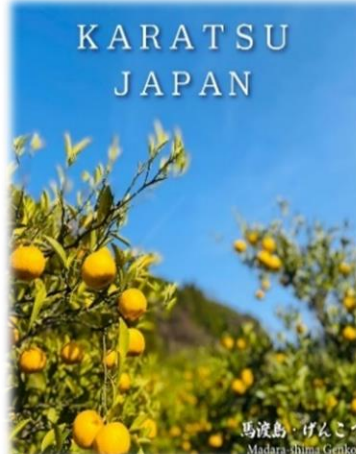
団体部門

みらい じっこういいんかい
未来ギフト実行委員会

地域の未来をデザインする、“未来ギフト”



(ゲンコウをさまざまな商品に開発・販売)



(地元食材を買って食べて応援！唐津応援弁当)

取組概要

- 地域の生産者を支援するため「からつ応援市場」の開催、唐津の食材を使った「唐津応援弁当」の製造販売など、イベント・商品開発、情報発信に取り組む。
- 唐津西高(校長・生徒会)との連携協定を締結。市内馬渡島に3本だけ自生する柑橘「ゲンコウ」を活用した同校主体の馬渡島ゲンコウ復活PJではポン酢、パン、缶パフェ、スカッシュ等の商品を開発し収益を計上。

活動成果

- ゲンコウPJにおける生徒と島民・農家をつなぐ取組を一例として、未来ギフトが関係者や専門家をつなぐパイプ役として機能することで、新商品開発や地域農水産物の高付加価値化につながっている。
- からつ応援市場は消費者の声を聴く場としても機能。学びながらコミュニティをつくることを大切に、現在は小学校とも連携を取り、地域活性化につながっている

たくみらい
多久未来プロジェクト

多久市を元気に、市民が笑顔になるために！



(フルーティーで甘口の大吟醸「多久」)



(構成員による農作業の支援、酒蔵での仕込みの作業)

取組概要

- 地域の未来を良くしたいと地元農家、蔵元杜氏、料理長など様々な業種のメンバー18人が集い、H30年にプロジェクトを発足。
- 多久市唯一の酒蔵である東鶴酒造とタッグを組み純米大吟醸を製造販売。収益を活用し、地域の産業に対する支援や、地域を盛り上げるイベントなどを企画運営。
- 市立図書館の記念行事や公益財団法人にも協力。市の盛上げに寄与。

活動成果

- 純米大吟醸作り等の事業資金は、協賛するサポーターから1口5,000円で寄付を募り、170人を超える支援により事業を実施。
- 銘柄の募集や米の収穫、ラベル貼りなどの体験イベントでサポーターを拡大。
- 日本酒の製造販売の他、多久山笠・花火大会のライブ配信等、イベントや企画などで、多久市を盛り上げる活動を実施。

個人部門

まつもと りえ
松本 理絵

色落ち海苔は輝くゴールド！



(有明海産の自家養殖のりを手に笑顔満面の松本氏)



(道の駅にならぶ商品と観光列車向け販売風景)

取組概要

- のり養殖では海苔が黒くならない「色落ち」が長年の課題。「色落ち海苔」は満足な値が付かないため廃棄されてきた現状。
- 「色落ち海苔」を使った化粧品、菓子、総菜などの新商品開発に取組み廃棄量縮減を目指す。
- のり養殖や廃棄の現状を伝える食育活動として、幼保・小学校や催事での「手づくりふりかけ教室」を開催。

活動成果

- 自社海苔の廃棄量は年間770kgから約3割の削減。
- R3年度 of 取組開始以降、7商品の新商品開発に成功。R10年までの廃棄量ゼロを目指す。
- 消費者からは「美味しい」「廃棄はもったいない」との反応もあり、取組は着実に広がっている。

団体部門

かぶしきがいしゃ
そのもの株式会社

地域貢献する進化系納豆で海外需要をつかめ



（江北町及び地元農家と連携協定を締結し、町民の健康増進を後押し）



（海外市場で国産品の価値を高める商品として、クールジャパン・プラットフォームアワード優秀賞を受賞）

取組概要

- 町や地元生産者と連携し、地域特産の大豆を使用した納豆加工品を開発。一部に苦手な方もある納豆の発酵臭やネバつきを解消し、手軽さ、健康効果を進化させた「そのもの納豆菌」シリーズを商品化。
- 自社製品の健康効果を科学的に証明する研究に取り組み、栄養素や機能性食品が専門分野である国際学術誌「Nutrients」に査読付き論文が掲載された。

活動成果

- 新聞のほかNHKの国内・海外放送でも紹介。内閣府のアワード優秀賞や、民間のウェルネスフードアワードでも金賞を受賞
- 米国Amazon JAPAN STOREランキングのビューティ部門1位、2位を独占するなど海外でも評価。
- 江北町民の腸内細菌叢において、ビフィズス菌が日本人平均の2倍という研究成果が判明。食習慣などとの研究を進め、地域活性化とともに、全国に有用なPJに育てていきたい。

団体部門

べりーぼたん
bellybutton

こうほくふうど を守る・育てる・発信する



（大学生・高校生が運営を担ったマルシェの取組）



（農業体験の受入れとため池を利用したカヌー体験）

取組概要

- 二つの「ふうど（Foodと風土）」をテーマに、ふうどを守り育てるとともに、子供たちに伝え、地元への愛着を育む取組として、若手農業者により実施。
- 子供達向けには米飯試食、小学生向けキャンプ、中学生向け農家体験、高大生によるマルシェの運営など世代に応じた取組を企画。
- 飲食店とのコラボ弁当屋、フリーペーパーの作成にも取組む。

活動成果

- 地域者や消費者との連携に取り組むことで消費者理解を深めるとともに農業生産者としてのモチベーション向上にも寄与。
- 毎年開催するフードフェスは伝統芸能や地域文化に関する情報発信や交流にも貢献。
- 生産者費用が高騰するなか、価格店が難しいという農業の課題解決にもつなげて行きたい。

長崎県

団体部門

ながさきけんりついさはやのうぎょうこうとうがっこうしょくひんかがくぶ

長崎県立諫早農業高等学校食品科学部

「地域活性をめざした新商品開発プロジェクト」で
生徒が地域おこし

（県内離島「新上五島町」のみやげものとして開発した「かんころランタン」）



（日本学校農業クラブ全国大会最優秀賞を受賞した「みかんおこし」と生徒たち）

取組概要

- 高校生が農漁業関係者、食品企業、研究機関やJR九州等と連携し、地元農林水産物による新商品開発に取り組む。
- これまで9商品を開発し、うち伊木力みかん、そのぎ茶、五島かんころ芋、諫早ミニトマト等のご当地原料を使用した4商品は、それぞれ地域の道の駅や大手スーパー等で引き続き好評販売中。

活動成果

- 高校生バイオサミットでの経済産業大臣賞受賞、日本学校農業クラブ全国大会での最優秀賞・文部科学大臣賞など各種表彰を受賞するとともに、R4年度西九州新幹線が開通による地域域活性化の取組にも貢献。
- 商品開発と合わせて取り組む農業廃棄物等の活用では、かぼちゃ藁での和紙開発や伐採竹を利用した菌床栽培技術の開発（特許取得）など、地元企業に採用される成果。

団体部門

のうぎょうせいさんほうじんかぶしきがいしゃ

農業生産法人株式会社ふれあいファーム

愛情100%農家ふれあいファーム



（水耕栽培・袋詰め作業風景）



（愛情たっぷりのトマト）

取組概要

- キャッチフレーズの「愛情100%」をテーマに農業生産法人を設立。水耕栽培やヤシガラ培地栽培による計画・安定生産に取り組む。
- 福祉施設との連携による農福連携にも取り組み、障がい者が喜びや達成感を得られるよう「誰もが輝ける場所」を目指し取組を実施。

活動成果

- 障がい者の作業については、農業ハウスでの作業に14名従事のほか、野菜の出荷作業にも従事。
- 農業においてはレタス3品種、トマト3品種、小ねぎなど施設栽培での安定生産に取り組み、直売所や地域のカフェなどに供給。
- 農福連携による農産加工を計画中。

団体部門

ゆうげんがいしゃ まるとくすいさん
有限会社 丸徳水産

豊かな海と漁村を明日へつなぐ。



(「海遊記」参加学生による藻場の確認。養殖まぐろの餌やり体験。)



(バーガーやフライに変身した食害魚)

取組概要

- 磯焼けの一因である食害魚(イズミやアイゴ等)を加工により商品化。海の生態系保全と漁村の所得向上に寄与。
- 商品加工時の残渣は養殖餌として還元。地元スーパーからの葉物野菜の残渣もウニの餌に活用。
- 「魅せる漁業」として、藻場再生の現場を漁民と船外機で巡る「海遊記」ツアーを事業化。SDGs学べる場として修学旅行や社員研修ニーズに対応。

活動成果

- 島内の18箇所の定置網(9漁協)からの食害魚を調達。調達量は4t(令和元年度)から30tへ増加。
- 商品販路はスーパー等に拡大し収益性を確保。学校給食向けには島内8小中学校に年間3tを提供。
- 「海遊記」は事業開始以来2年強で2千名が参加。今年度からは収益を基に地元小中学生の無料招待にも取り組む。

個人部門

おくつ ちかし
奥津 爾

雲仙を、消えゆく在来種を守り継ぐ拠点に



(プラスチックフリーの店内にて、奥津氏とオーガニック商品)



(実習生作業風景。海外研修生も受入れ)

取組概要

- 吉祥寺(東京都)でオーガニック料理の取組をはじめ、10年後のH25年に雲仙市に移住し在来種野菜の種子を守り継ぐ活動を開始。
- R元年に「オーガニック直売所タネット」を開設。WEBによる在来種料理の照会など食文化保存にも取組む。
- 商品は直売所20km圏内の農家より在来種、有機にこだわり調達。市とも連携しオーガニックと地産地消による取組を行っている。

活動成果

- 取引農家は在来野菜種子保存の第一人者とのコラボなど30戸を超える。
- 在来種保存に意欲を持つ実習生受入れにも取組み開始4年間で延べ60人の受入れ成果。
- 供給先が都市部に偏りがちなオーガニック野菜の売り場を、それぞれの地域に根差した在来野菜で、国内各産地直売所として増やす取組につなげて行きたい。

個人部門

はやしだ まさあき
林田 真明

その漢の名は「ちゃんぽん番長」



(ちゃんぽん番長 林田氏)



(小浜ちゃんぽんマップと、地元イベントでのちゃんぽん大行列)

取組概要

- 雲仙普賢岳噴火による地域経済の停滞を打破するため地域日常食を「小浜ちゃんぽん」と銘打ち、自らも「ちゃんぽん番長」のキャラクターになりきり地域活性化の旗振に取り組む。
- 野菜・肉・魚介が揃う雲仙市において「ちゃんぽん」はその名のとおり地域農畜水産業や飲食店、観光業及び食文化とつながり、地元及び観光客からも安価で親しみやすい地域料理として好評・再評価。

活動成果

- 取組の一環として、B級グルメ全国大会への参加を続けた結果、ちゃんぽん番長は民放の有名芸能人冠番組にも多数ゲスト出演。また、ちゃんぽん番長の活躍をモチーフにドラマ化され、取り組みは全国的に紹介された。
- 当初自費で制作したちゃんぽんマップは企業協賛も得て10刷30万部を超える配布。地域の飲食・観光・宿泊のファンやリピーター獲得に寄与。

熊本県

団体部門

ベースじぎょうきょうどうくみあい
やまがBASE事業協同組合

移住者と地域が伴に創る新しい地方の形



(屋内養蚕やワイナリー、温泉での業務、農業など時期に応じて様々な業務に従事し、域内事業者の人材不足解消に寄与)



(組合員のやまがBASE(株)が運営するYAMAGA BASEは組合の本店として利用し、組合から派遣するマルチワーカーが中心となり運営)

取組概要

- 地域の事業者で協議し、人材不足の解消と地方における若者の雇用の受け皿として2022年に特定地域づくり事業協同組合を設立。
- 事業者における季節性による繁閑の差を解消する他、若者の新しい視点や知見、ネットワークを各組合員事業所に持ち込むことで業務改善も図られる。

活動成果

- 2023年6月以降、約1年半で多様なバックグラウンドを持つUIターン移住の20代、30代の若者5名をマルチワーカーとして雇用。
- 人材の派遣ニーズは強く、2025年1月現在の組合員は12事業者に増加。
- 組合員のやまがBASE(株)が運営する複合施設YAMAGA BASEは、マルチワーカーが中心となり運営しており、イノベーションコミュニティや地域に根差したイベントの企画など幅広く実施。

団体部門

かぶしきがいしゃ

しんじょう

株式会社 もやいネット真城

地域の農地は 地域みんなで守ろう



(水田オーナーによる田植え、稲刈り)



(冬季湛水の取組)

取組概要

- 離農により非農家が所有する遊休農地を集積するため法人を設立。
- 地下水涵養のための冬季湛水にH25年から取組む。
- 水田オーナー制度や、地元小学校と連携した田植え、稲刈り授業を実施。

活動成果

- 荒廃農地の減少には地域景観の改善につながり地域でも高評価。
- 半導体企業の県内立地であらためて重視される地下水の保全・確保に向けて地下水涵養事業面積を13haまで拡大。
- 農産物販売実績もR6年順調に増加を見込む。

団体部門

の お か つ
N O K a T s

リボンフラワーでつなぐ 咲き誇る未来！



（地元、老人クラブの皆さんと一緒に
野の花積み）



（人気商品、色鮮やかなボトルフラワー）

取組概要

- 地域活性化を目指し農業者以外も含む若手有志で組織を結成。現在は女性3名が共同代表となりドライフラワー事業に取り組む。
- 地域の高冷な気候を活かして栽培された花きは鮮やかな色合いで市場評価が高く、規格外品等をワークショップに活用。
- 地元の子供達も自主的に参加。

活動成果

- 高齢者による花きの摘取り作業、自立支援施設との連携など、多様な地域住民の社会参画に寄与。
- コロナ禍においてはオンラインツアーを開催。現在は県内外やインバウンドにも対応したワークショップ等に進化。
- クラウドファンディングの資金で活動拠点となるNOKaTs Baseをオープン。

団体部門

そよのうじょう
蘇陽農場

有機農業全国No.1山都町の鶏卵生産



(天然素材にこだわった飼料で育てた自慢の鶏卵。くまモンお勧めの一品です)



(若い移住者に賑わう山都町の有機農業の取組。甘くておいしい野菜をお届けします)

取組概要

- 有機JAS認証全国一の町で、豊富な地下水と地元飼料米を使い鶏卵を生産。
- 安全・安心にこだわった鶏卵は栄養価も高く高級スイーツから産婦人科医院や社会福祉施設の食事向けに高い評価。
- 未経験若者の雇用や、女性登用、障がい者雇用等、多様な人材が適正に応じて助けあえる現場運営を実現。

活動成果

- 放置竹材活用した新規開発鶏糞たい肥は地域有機農業における土づくりに活用され、山都町が進めるみどり戦略・オーガニック宣言の下で、地域での資源循環に寄与。
- 鶏卵売上高はコロナ禍にあっても順調に増加。地域の有機農業面積も若いIターン農業者の取組により同様増加しており、事業・地域ともに好循環の発展につながっている。

大分県

団体部門

ぶんごたかだしえーえふえふ

豊後高田市AFFネットワーク

豊後高田の手作り万菜おせち



(豊後高田の美味しいを詰め込んだ
万菜おせち)



(手作りおせちお披露目の試食会)

取組概要

- 農業に携わる女性で団体を結成。
- 農業のほかに海山川の多様な資源を有する食の美味しさ、豊かさを市内外の方に届ける取組として、食材を一度に楽しめる「おせち」を開発。
- 生産者から直接届けられる食材を一つ一つ商品を手作り。

活動成果

- 常温保存可能で個包装の商品は少人数家族のほか、おひとり様世帯でもゆっくり楽しめる商品として好評。
- 地元高校生が生産者を訪ね食材の魅力を探るとともに、おせち新メニューを開発。おせち文化の継承とともに、若い世代と農林漁業をつなぐ食育の懸け橋としても機能。

団体部門

ゆうげんがいしゃ

有限会社サンセイ(宇佐ジビエファクトリー・日本ジビエアカデミー)

山の宝、ジビエを牛豚鶏に次ぐ第4の肉に！



(マンツーマンでの研修指導の様子と、働く笑顔の女性捌師達)



(ジビエソーセージ&ローストヴェニソン)

取組概要

- 地元農家からの被害相談をきっかけに、ジビエ加工を事業化。
- 食肉加工業の技術を応用して個体差が大きいジビエ肉を見極め美味しく、売れる加工技術を確立。
- 業界のボトムアップを目指しR5年5月に日本ジビエアカデミーを設立。人材育成に取り組む。

活動成果

- アカデミーでは北海道など全国から73名の研修生を受入れ。全国7県での処理場での講習を実施。
- 女性捌師(解体食肉加工)の育成にも取り組み、社内3名が現場で活躍。
- 処理頭数は年間1600頭を超え、ジビエの売上は4千万円に迫っており、雇用も18名まで増加するなど経営的にもしっかり実績を計上している。

団体部門

ふかみちく きょうぎかい
 深見地区まちづくり協議会

共に願い、共に描く 活気溢れる住みよい深見



(ダンス発表等で賑わう深見青空
うまいもの市)



(集落での草刈り活動やそうめん流し
体験)

取組概要

- 廃校を活用した「宇佐市地域交流ステーション」を基点に交流や地域支援の取組を実施。コロナ禍においても野外活動を中心に活動を継続。
- 小規模集落応援隊では、高齢化が進む集落・世帯の草刈り支援等に取り組む。
- 地域イベントうまいもん市や、児童体験活動としてのそうめん流しや茶摘み等を実施。

活動成果

- うまいもん市では、小学校文化祭とコラボして中高大学生や一般の団体等の活動発表の場としても盛上がり。
- 取組は平成の自治体合併以降危惧された市内周辺域の集落機能低下の予防策として機能。大分県や農政局、総務大臣の表彰を受けるなど行政からも評価。

鹿児島県

団体部門

ぎょしょくふきゅうかくだいすいしんきょうぎかい

“いお・かごしま”魚食普及拡大推進協議会

生鮮釣りカツオ日本一プロジェクト



(好評であった カツオ一本釣りゲーム)



(食堂でのカツオ新メニューの販売)

取組概要

- 魚類市場関係団体や“いお・かごしま”協力隊(ランティアメンバー)が一体となり、魚食普及の取り組みを行っている。
- 2022年、本市場が生鮮釣カツオの水揚げ量日本一になったことをきっかけに、BONITO(和訳:カツオ)をチーム名とする 鹿児島大学アメリカンフットボール部と連携した。
- 共同でデザインしたポロシャツなどのグッズ販売や関連イベントへの参加、カツオを使った新メニュー考案・開発を行った。

活動成果

- チームメンバー・スタッフを対象とした市場見学を実施し、漁業に携わる方々の様子、鮮魚の流通の仕組みなどを説明。また、主催イベントに参加してもらい、子ども向けのゲームを実施(大変好評であった)。
- 一緒にカツオの新メニューを考案・開発し、大学の学生食堂で有償提唱し、大勢の若い学生に対し、魚食、市場PR・周知を行うことができた。
- 以上、次世代の若い学生と連携活動を通じ、市場活性化を図ることができた。

“いお・かごしま”魚食普及拡大推進協議会

鹿児島県鹿児島市城南町37番地2

(事務局:魚類市場管理事務所内 Tel: 099-223-0310)

団体部門

かごしまけんりついちきのうげいこうとうがっこうのうぎょうかかじゅけんきゅうはん
鹿児島県立市来農芸高等学校農業科果樹研究班

サワーポメロで地域を元気に～高校生の挑戦



(晩柑の王様サワーポメロと
高校生開発のスイーツ)



(完成した商品が並ぶショーケースの前
でパチリ)

取組概要

- 地域特産の柑橘「サワーポメロ」の知名度向上に向け取組を実施。
- 見栄えが良くない果実をSDGsの視点から商品化。地元菓子店にレシピを提案、試作を繰り返す中からパンナコッタ等を商品化。
- ポスターやシール等を学生自ら試作し商品とサワーポメロの認知度向上を目指す。

活動成果

- 菓子店で新商品は1時間で完売。地域と連携した取組として生徒に達成感。地域の方からの感想等寄せられ、あらためて地域と連携した取組の重要性を体感。
- 取組はラジオ中継や新聞でも報道され、県内でのサワーポメロ認知につながった。晩柑の王様とされる芳醇な香りと食感を伝える中から、栽培担い手の育成にもつなげて行きたい。

(参考)これまでの「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」全国選定地区一覧

回(年度)	県	市町村	団体(個人)名	キャッチフレーズ
第1回 (H26)	長崎県	雲仙市	農事組合法人守山女性部加工組合	伝統野菜「雲仙こぶ高菜」で地域おこし
	長崎県	壱岐市	『島のめぐみ観光農園』プロジェクトチーム	壱岐の島が元気になれば、日本が世界が元気になる！
	宮崎県	高原町	農事組合法人はなどう	麦を中心とした6次産業化にパワー全開
第2回 (H27)	熊本県	玉名市	小岱山薬草の会	薬草食べて元気な町に
	鹿児島県	南大隅町	社会福祉法人 白鳩会	農福連携で過疎化になやむ地域おこしを！
第3回 (H28)	福岡県	久留米市	城島町土地改良区	蘇る酒どころ城島、豊かな環境を次世代へ繋ぐ
	大分県	宇佐市	NPO法人安心院町グリーンツーリズム研究会	グリーンツーリズムの発祥の地「安心院町」
	宮崎県	高千穂町	高千穂ムラたび協議会 ★プロデュース賞	限界集落が挑戦する未来のムラづくり
第4回 (H29)	福岡県	八女市	八女地域連携協議会	旅する茶のくに～地域を活かした交流事業～
	佐賀県	多久市	ひらの棚田米振興協議会	孔子の流れは棚田に注ぐ賢い子供の棚田米
	熊本県	阿蘇市	NPO法人ASO田園空間博物館 ★グランプリ	田園空間博物館の理念で地域おこしと復興を
第5回 (H30)	福岡県	太宰府市	福岡県立福岡農業高等学校 食品科学科梅研究班	地域の縁を繋ぐ「太宰府梅サイダー」
	大分県	豊後大野市	株式会社 成美	地域資源と女性愛で「美味しい笑顔」を創る
	大分県	国東市	ウーマンメイク株式会社 ★アクティブ賞	女性が輝く！女性だけの農業法人
	宮崎県	串間市	株式会社 くしまアオイファーム	小芋で世界へ～強い農業はこえていく～
第6回 (R1)	佐賀県	伊万里市	すみやま棚田守る会	すみやま棚田米が世界へ！
	長崎県	大村市	有限会社シュシュ	年間50万人が訪れる農業テーマパーク
	宮崎県	五ヶ瀬町	特定非営利活動法人五ヶ瀬自然学校	進化した複合型農林業システムで地域づくり
	鹿児島県	南さつま市	株式会社 南風ベジファーム	6次産業化＋福祉で地方の問題を解決
第7回 (R2)	福岡県	糸島市	株式会社いとしのいとしま	地魚BANKでうまい魚をこれからもずっと！
	熊本県	人吉市	郷土の家庭料理 ひまわり亭	“食”でまちづくり・人づくり・元気づくり!!
第8回 (R3)	福岡県	みやま市	ルフラン（みやま市環境衛生課）	循環型社会を体現する地域憩いの施設
	佐賀県	伊万里市	佐賀県立伊万里実業高等学校フードプロジェクト部	食で伊万里を元気に！～伊万里版SDGs～
第9回 (R4)	熊本県	熊本市	天明環境保全隊 ★HOPE・希望賞	守り伝えよう環境と文化 ～地域、学校、福祉の連携～
	熊本県	小国町	社会福祉法人小国町社会福祉協議会 大豆工房小国のゆめ	小国のゆめ、それは私たちのゆめ
	鹿児島県	龍郷町	一般社団法人E' more秋名	50年後も子供達が住みたいと思う地域づくり
	鹿児島県	南九州市	瀬川 知香氏	農業・観光連携で課題解決と新たな価値の創出
第10回 (R5)	福岡県	筑前町	株式会社 筑前町ファーマーズマーケットみなみの里	かまど炊きごはん一筋15年
第11回 (R6)	福岡県	北九州市	NPO法人SDGs Spiral	SDGs万華鏡KAGUYAプロジェクト
	熊本県	大津町	株式会社なかせ農園	震災からの創造的復興と経営の選択肢としての農福連携
	大分県	豊後大野市	株式会社 豊後大野クラスター	冷凍・加工設備が産地の共創力を紡ぎ育てる

(参考)これまでの九州農政局「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」選定地区一覧

年度	県	市町村	団体(個人)名	キャッチフレーズ
H28	福岡県	八女市	八女地域連携協議会 (第4回(H29))	旅する茶のくに～地域を活かした交流事業～
	佐賀県	多久市	社会福祉法人もやいの会	障がい者の働きたいをカタチにートマト工場
	長崎県	大村市	有限会社シュシュ(第6回(R1))	農業エンターテインメント！日本一の直売所
	長崎県	南島原市	一般社団法人南島原ひまわり観光協会	第二の故郷・南島原を目指して
	熊本県	八代市	やつしろ菜の花ファーム987	日本文化い草(畳)と菜の花プロジェクト
	大分県	宇佐市	株式会社生活工房とうがらし	生活工房とうがらしから伝える大分の食
	宮崎県	五ヶ瀬町	特定非営利活動法人五ヶ瀬自然学校(第6回(R1))	日本一の清流五ヶ瀬川上流で行う持続可能な村づくり
	鹿児島県	南さつま市	特定非営利活動法人エコ・リンク・アソシエーション	アートプロジェクトと農家民泊事業ならおまかせ
H29	福岡県	八女市	がんばりよるよ星野村	都市との協働で災害復旧から地域振興へ！
	佐賀県	佐賀市	農家民宿 具座	本当の田舎三瀬 ここから世界へ！
	長崎県	平戸市	根獅子(ねしこ)集落機能再編協議会	根獅子発！小さな集落の小さな循環型プロジェクト
	長崎県	対馬市	対馬グリーン・ブルーツーリズム協会	暮らしの原点を見つめ直す旅
	熊本県	熊本市	くまもとジビエ研究会	地域の”やっかいもの”を”美味しいもの”へ！
	大分県	杵築市	The Japan Travel Company株式会社	インバウンド観光で田舎の継続的な社会を創出
	大分県	国東市	くにさき七島蘭振興会	貧乏草から長者草、埋もれた宝が地域を変える
	宮崎県	都城市	農事組合法人きらり農場高木生活部加工班	”キラリ”と輝く大地の恵み
	鹿児島県	出水市	いずみ民泊体験推進協議会	観光と連携し、田舎にインバウンドの風を
	鹿児島県	南さつま市	株式会社南風ベジファーム(第6回(R1))	6産業化+福祉で地方の問題を解決！
H30	福岡県	筑紫野市	株式会社ちくしの農園	アジアの人が集うストロベリーフィールズ
	福岡県	筑紫野市	特定非営利活動法人よか隊	農業・環境・福祉を繋いだ生命循環システム
	福岡県	みやま市	伍位軒集落協定	集落みんなで守る！中山間地域とみかんの里
	佐賀県	佐賀市	有限会社西山田農園	地域資源を活用！農業のテーマパークづくり
	佐賀県	伊万里市	すみやま棚田守る会(第6回(R1))	地元企業との連携で棚田が元気に！
	佐賀県	みやき町	山田のひまわり園	秋に咲くひまわりで農村を元気に！
	長崎県	島原市	株式会社トノウ	農家と移住者で農業の新しい形を創る！
	熊本県	宇城市ほか	くまもと☆農家ハンター	地域と畑は自分達で守る！若手農家の猪対策
	熊本県	上天草市	上天草物産館さんばーる出荷協議会	地域の宝(食材)で元気と笑顔を!!
	熊本県	菊陽町	株式会社熊本玄米研究所	農村に黄金の実りを！米の消費拡大を応援
	熊本県	水上村	湯山温泉旅館組合	ジビエがアスリートを強くする！
	大分県	宇佐市	株式会社ドリームファーマーズJAPAN	4H活動が生んだ6次産業と地域おこし物語
	大分県	宇佐市	三和酒類株式会社安心院葡萄酒工房	安心院ワインで乾杯～ワインが紡ぐ～
	大分県	豊後大野市	農事組合法人芦刈農産	甘藷で躍進する集落営農組織
	宮崎県	日南市	酒谷むらおこし株式会社(道の駅酒谷)	小さな村の大きな挑戦！酒谷の宝ここにあり
	鹿児島県	屋久島町	屋久島@深山園	自然との共生の農業
	鹿児島県	和泊町	沖永良部きのこ株式会社	小さな離島でも6次産業化の芽吹きを！

R1	佐賀県	伊万里市	NPO法人伊万里はちがめプラン	生ごみを宝に持続可能な地域社会を目指して
	長崎県	松浦市	一般社団法人まつうら党交流公社	松浦党の里 ほんなもん体験
	長崎県	西海市	特定非営利活動法人雪浦あんばんね	世界と繋がるゆきのうら
	熊本県	菊池市	熊本県立菊池農業高校グリーンライフ研究班	農業高校生が興す！田舎の萬屋プロジェクト
	熊本県	芦北町	芦北地域林業研究グループ	先人が守り育てた山林を未来に受け継ぐ
	熊本県	湯前町	幸野溝土地改良区	世界かんがい施設遺産の里で学ぶ！
	大分県	大分市	国東半島宇佐地域世界農業遺産推進協議会	次世代につなげよう！世界農業遺産の輪
	大分県	豊後大野市	有限会社清川ふるさと物産館夢市場	地域が残れば「道の駅」も残る！！
	鹿児島県	南さつま市	有限会社 清木場果樹園	完熟きんかん等を使った加工品の開発の取組
	鹿児島県	肝付町	村商株式会社	全ての人へ感謝をエネルギーに！
R2	福岡県	筑前町	株式会社筑前町ファーマーズマーケットみなみの里(第10回(R5))	食で筑前町を発信！&食べて応援！
	佐賀県	佐賀市	池田 大志氏	地域資源を活かし農業を「農産業」へ
	長崎県	諫早市	長崎県立諫早農業高等学校食品科学部	長崎県農産物を用いた地域活性プロジェクト
	熊本県	山都町	蘇陽農場	女性が創る農福連携！多様な雇用で笑顔一杯
	大分県	宇佐市	深見地区まちづくり協議会	地域の未来 地域で考え、地域で行動
	宮崎県	椎葉村	焼畑蕎麦苦楽部	山は友達・命の源 ～続けることが力～
	鹿児島県	南九州市	瀬川 知香氏(第9回(R4))	農業・宿泊業・観光業 田舎の暮らしを体感できる暮らし旅行社。
R3	佐賀県	多久市	多久未来プロジェクト	自発の力で地域を盛り上げる！
	鹿児島県	曾於市	たからべ森の学校	「学校はみんなのもの」-元中学校を利用した民間企業による地域活性化事業
	熊本県	阿蘇市	草原再生オペレーター組合	世界農業遺産に認定された阿蘇の草原を未来へ・・・
R4	大分県	中津市	農事組合法人 樋桶の郷	この村で暮らしたい。
	鹿児島県	鹿児島市他	かごしま深海魚研究会	鹿児島を西の深海魚王国に
	鹿児島県	龍郷町	株式会社リーフエッジ あまみん	ジェラートで農福連携と南西諸島をPR
R5	長崎県	対馬市口	有限会社丸徳水産口	活気ある漁村と豊かな海を未来につなげる
	大分県口	宇佐市	宇佐ジビエファクトリー口	美味しい～ジビエをスタンダードに！
	宮崎県口	都城市口	有限会社徳重紅梅園口	伝統農業と加工を後世に伝える。
R6	福岡県	福岡市	福岡食育健康都市づくり地域協議会	食の生産地を繋ぐファーマーズマーケット
	佐賀県	江北町	そのもの株式会社(福岡市)	地域貢献する進化系納豆で海外需要をつかめ
	長崎県	雲仙市	林田真明	その漢の名は「ちゃんぽん番長」
	熊本県	山鹿市	やまがBASE事業協同組合	移住者と地域が伴に創る新しい地方の形

※赤字は全国選定回(年度)